

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月7日

上場会社名 上新電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8173 URL <http://www.joshin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 兼 社長執行役員 (氏名) 金谷 隆平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 常務執行役員財務戦略担当 (氏名) 大代 卓 TEL 06-6631-1161
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(動画配信)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	197,483	△0.2	4,586	11.7	4,549	10.4	3,110	3.4
2023年3月期第2四半期	197,918	△1.4	4,104	△22.6	4,119	△32.2	3,006	△26.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 3,724百万円(27.0%) 2023年3月期第2四半期 2,932百万円(△34.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	117.72	—
2023年3月期第2四半期	112.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	235,151	102,437	43.6
2023年3月期	223,218	100,698	45.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 102,437百万円 2023年3月期 100,698百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況(累計)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期第2四半期	7,370	△2,284	△2,339	5,516
2023年3月期第2四半期	4,620	△3,182	△91	3,706

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	410,000	0.4	9,000	8.3	9,000	8.2	6,000	20.7	227.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	28,000,000株	2023年3月期	28,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,579,924株	2023年3月期	1,579,873株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	26,420,076株	2023年3月期2Q	26,770,127株

(注) 自己株式数については、下記記載の役員向け株式交付信託口が保有する当社株式を含めて記載しております。
2024年3月期第2四半期 51,475株 2023年3月期 51,475株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載するとともに、T D n e t で開示しております。

(四半期決算説明内容の入手方法について)

当社ホームページにて、四半期決算説明の動画配信を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. その他	10
品種別連結売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類移行を契機として、国内外の人の流れが活発化し、正常化に向けた動きとなりました。しかしながら、ウクライナ紛争の長期化、中国経済の悪化懸念、世界的な原材料価格の高騰や円安による諸物価の値上がりに加えて、世界的な金融引き締め等の要因もあり、景気の先行きは極めて不透明な状態が続きました。

当家電販売業界におきましても、過年度のコロナ禍における需要の前倒しの反動や、物価高に起因する消費の伸び悩み、行動制限緩和によるレジャー支出の増加等から、新製品への買い替えタイミングとなった携帯電話等一部を除いて、どの商品群もおしなべて前年実績を下回る状況が続いておりました。しかしながら、当社グループがオフィシャルスポンサーを務める「阪神タイガース」が念願の18年ぶりのリーグ優勝を達成したことにより、短期間ではありましたがセール開催が実現し、当社グループ各店舗に多くのお客様が来店され、将来の事業基盤となる新規会員的大幅な増加につながりました。

今後の商環境におきましても、不透明な景気の見通しを背景として、世界的な地域紛争激化等地政学的リスクの拡大、原材料高騰等に起因する各種経済指標の悪化、消費マインドや可処分所得の低下による耐久消費財に対する需要の低迷等から、同業者間の競争はますます激しくなることが予想されます。

このような状況下、2023年3月期決算発表時に公表した、今年度を初年度とする3カ年の中期経営計画『JT-2025経営計画』に当社グループ一丸となって取り組んでおります。この計画は、当社グループが目指す、2030年にあるべき姿「地域社会の成長を支え、人と環境の未来に貢献する企業」へと進化すべく、バックキャストの思考で2025年度を通過点とし、お客様の課題解決、お役立ち実現による顧客生涯価値の創出を目指した計画であります。この計画に基づく各種目標達成に向け、より具体的な戦略を立案、実行し、当社グループ一丸となって着実に計画を遂行してまいります。

店舗展開につきましては、引き続き店舗力の強化と投資効率の改善を目指す、適切なスクラップアンドビルドの方針のもと、第1四半期にグループ子会社が運営する非家電の店舗を1店舗撤収した結果、当第2四半期末の店舗数は215店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,974億83百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益45億86百万円（前年同期比11.7%増）、経常利益45億49百万円（前年同期比10.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益31億10百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

なお、販売チャネル別の連結売上高及び売上構成比の推移は下記のとおりであります。

(単位：百万円)

	2022年3月期 第2四半期累計期間		2023年3月期 第2四半期累計期間		2024年3月期 第2四半期累計期間	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
店頭販売	159,576	79.5%	160,125	80.9%	163,356	82.7%
インターネット販売	36,993	18.4%	35,634	18.0%	31,463	15.9%
その他	4,253	2.1%	2,158	1.1%	2,664	1.4%
計	200,822	100.0%	197,918	100.0%	197,483	100.0%

(2) 財政状態に関する説明

1) 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期末は前期末に比べ、資産は、流動資産が128億22百万円増加し、固定資産が8億89百万円減少したため、合計で119億32百万円増加しました。負債は、流動負債が64億35百万円増加し、固定負債が37億58百万円増加したため、合計で101億93百万円増加しました。また、純資産は利益剰余金の増加等により株主資本が11億89百万円増加し、その他の包括利益累計額が5億49百万円増加したため、合計で17億39百万円増加しました。

2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは73億70百万円の収入となりました。これは主に、仕入債務の増加71億32百万円、税金等調整前四半期純利益45億27百万円、減価償却費27億95百万円、前受金の増加15億43百万円、未収入金の増加35億24百万円、棚卸資産の増加31億90百万円、売上債権の増加30億11百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは22億84百万円の支出となりました。これは主に、店舗改装等による有形固定資産の取得及び差入保証金の差入による支出27億92百万円、有形固定資産の売却による収入3億57百万円、投資有価証券の売却による収入3億18百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは23億39百万円の支出となりました。これは主に、配当金の支払19億83百万円及びファイナンス・リース債務の返済による支出3億90百万円によるものであります。

以上の結果、当第2四半期末における現金及び現金同等物は前期末に比べ27億46百万円増加し55億16百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での業績予想につきましては、2023年5月9日の決算発表時に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,769	5,516
売掛金	17,708	20,719
商品	76,101	79,302
その他	18,009	21,872
貸倒引当金	△28	△28
流動資産合計	114,560	127,382
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	40,269	39,811
土地	27,504	27,202
その他(純額)	7,311	7,395
有形固定資産合計	75,085	74,409
無形固定資産		
投資その他の資産	2,471	2,447
投資その他の資産		
差入保証金	12,810	12,784
その他	18,333	18,169
貸倒引当金	△43	△43
投資その他の資産合計	31,100	30,911
固定資産合計	108,657	107,768
資産合計	223,218	235,151

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,152	35,285
短期借入金	2,200	—
1年内返済予定の長期借入金	11,156	10,488
コマーシャル・ペーパー	15,000	14,000
未払法人税等	1,438	1,498
賞与引当金	2,812	2,962
ポイント引当金	33	36
店舗閉鎖損失引当金	3	—
その他	23,579	26,541
流動負債合計	84,376	90,812
固定負債		
長期借入金	17,608	21,510
退職給付に係る負債	104	108
資産除去債務	3,581	3,588
その他	16,849	16,694
固定負債合計	38,143	41,901
負債合計	122,520	132,713
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,121	15,121
資本剰余金	18,802	18,802
利益剰余金	67,647	68,837
自己株式	△2,810	△2,811
株主資本合計	98,760	99,950
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,755	4,365
土地再評価差額金	△1,198	△1,263
退職給付に係る調整累計額	△619	△614
その他の包括利益累計額合計	1,937	2,487
純資産合計	100,698	102,437
負債純資産合計	223,218	235,151

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	197,918	197,483
売上原価	146,724	144,615
売上総利益	51,193	52,868
販売費及び一般管理費	47,089	48,282
営業利益	4,104	4,586
営業外収益		
受取利息	16	14
受取配当金	65	72
受取手数料	36	33
受取保険金及び配当金	58	58
その他	33	23
営業外収益合計	211	203
営業外費用		
支払利息	74	91
家賃地代	11	2
証券代行事務手数料	72	112
その他	37	33
営業外費用合計	196	240
経常利益	4,119	4,549
特別利益		
固定資産売却益	461	64
投資有価証券売却益	21	145
特別利益合計	482	209
特別損失		
固定資産売却損	9	—
固定資産除却損	107	193
減損損失	315	38
その他	63	—
特別損失合計	496	232
税金等調整前四半期純利益	4,105	4,527
法人税、住民税及び事業税	694	1,088
法人税等調整額	404	329
法人税等合計	1,098	1,417
四半期純利益	3,006	3,110
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,006	3,110

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
四半期純利益	3,006	3,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	609
退職給付に係る調整額	△36	4
その他の包括利益合計	△74	614
四半期包括利益	2,932	3,724
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,932	3,724
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,105	4,527
減価償却費	2,629	2,795
減損損失	315	38
賞与引当金の増減額(△は減少)	94	149
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△12	3
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	—	△3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△240	△175
受取利息及び受取配当金	△82	△87
支払利息	74	91
投資有価証券売却損益(△は益)	△21	△145
固定資産売却損益(△は益)	△451	△64
固定資産除却損	107	193
売上債権の増減額(△は増加)	4,162	△3,011
棚卸資産の増減額(△は増加)	△8,642	△3,190
仕入債務の増減額(△は減少)	3,326	7,132
未収入金の増減額(△は増加)	△2,345	△3,524
前受金の増減額(△は減少)	△1,623	1,543
未払消費税等の増減額(△は減少)	307	1,006
その他	519	1,138
小計	2,223	8,417
利息及び配当金の受取額	66	72
利息の支払額	△74	△88
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	2,405	△1,030
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,620	7,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,300	△2,674
有形固定資産の売却による収入	1,372	357
投資有価証券の取得による支出	—	△10
投資有価証券の売却による収入	125	318
差入保証金の差入による支出	△118	△117
差入保証金の回収による収入	190	157
その他	△452	△314
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,182	△2,284
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	500	△2,200
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	33,000	35,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△28,000	△36,000
長期借入れによる収入	3,200	10,100
長期借入金の返済による支出	△6,308	△6,865
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△473	△390
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△2,009	△1,983
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91	△2,339
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,345	2,746
現金及び現金同等物の期首残高	2,360	2,769
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,706	5,516

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

品種別連結売上高

品 種 名		前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)		増 減	
		金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
家 電	テレビ	12,894	6.5	12,372	6.3	△521	△4.0
	ビデオ及び関連商品	3,348	1.7	3,166	1.6	△181	△5.4
	オーディオ及び関連商品	3,483	1.8	3,324	1.7	△158	△4.5
	冷蔵庫	14,620	7.4	14,047	7.1	△573	△3.9
	洗濯機・クリーナー	18,609	9.4	18,277	9.2	△332	△1.8
	電子レンジ・調理器具	7,742	3.9	7,777	3.9	34	0.4
	理美容・健康器具	6,663	3.4	6,665	3.4	2	0.0
	照明器具	1,237	0.6	1,166	0.6	△70	△5.7
	エアコン	29,179	14.8	28,053	14.2	△1,125	△3.9
	暖房機	82	0.0	134	0.1	51	62.8
	その他	9,147	4.6	8,719	4.4	△428	△4.7
	小 計	107,008	54.1	103,705	52.5	△3,303	△3.1
情 報 通 信	パソコン	9,747	4.9	9,080	4.6	△666	△6.8
	パソコン周辺機器	6,605	3.4	5,911	3.0	△694	△10.5
	パソコンソフト	463	0.2	396	0.2	△66	△14.3
	パソコン関連商品	9,186	4.7	8,494	4.3	△692	△7.5
	電子文具	275	0.2	256	0.1	△18	△6.8
	電話機・ファクシミリ	681	0.3	533	0.3	△148	△21.8
	携帯電話	12,937	6.5	15,241	7.7	2,303	17.8
	その他	1,224	0.6	1,510	0.8	285	23.3
小 計	41,123	20.8	41,424	21.0	301	0.7	
そ の 他	音楽・映像ソフト	2,376	1.2	2,426	1.2	50	2.1
	ゲーム・模型・玩具・楽器	26,102	13.2	27,901	14.1	1,798	6.9
	時計	689	0.3	582	0.3	△107	△15.5
	修理・工事収入	10,513	5.3	11,071	5.6	558	5.3
	その他	10,104	5.1	10,371	5.3	266	2.6
小 計	49,786	25.1	52,353	26.5	2,567	5.2	
合 計	197,918	100.0	197,483	100.0	△434	△0.2	